

2010年3月18日 土木学会発表

2010年「チリ地震合同調査団」派遣について

<(社)土木学会・日本地震工学会・(社)地盤工学会・(社)日本建築学会>

2010年2月27日に南米チリで巨大地震(M8.8)が発生し、とくに津波による多数の犠牲者を出すなど、大きな地震災害が生じています。地震発生から二週間以上経た現在でも、マグニチュード6以上の余震が続いております。

今回、(社)土木学会(会長 近藤徹)は、日本地震工学会(会長 濱田政則)、(社)地盤工学会(会長 浅岡顕)及び(社)日本建築学会(会長 佐藤滋)と連携し、4学会協同による合同調査団を現地に派遣することとしました。

今後の調査に関する情報は、随時学会ホームページなどでお知らせすることと致します。

なお、本調査団の派遣につきましては(独)国際協力機構(JICA)の協力を得て実施します。

【調査団構成】

団長 北川良和(日本地震工学会 元会長/慶応義塾大学 元教授)

幹事 安田 進(地盤工学会/東京電機大学 教授)

幹事 翠川三郎(日本地震工学会/東京工業大学 教授)

○土木構造物グループ

団員 川島一彦(土木学会/東京工業大学 教授)

団員 運上茂樹(土木学会/国土交通省国土技術政策総合研究所 地震災害研究官)

団員 星隈順一(土木学会/(独)土木研究所 上席研究員)

団員 幸左賢二(土木学会/九州工業大学 教授)

連絡責任者 川島教授(携帯 090-6504-9347、kawashima.k.ae@m.titech.ac.jp)

○津波グループ

団員 今村文彦(土木学会/東北大学 教授)

団員 藤間功司(土木学会/防衛大学校 教授)

団員 有川太郎(土木学会/(独)港湾空港技術研究所 主任研究官)

連絡責任者 有川主任研究官(携帯 080-3416-3871、arikawa@pari.go.jp)

【調査行程】

平成22年3月27日(土)～4月7日(水)(但し移動時間含む)

現地ワークショップ開催予定:平成22年4月5日(月)サンチャゴ・カトリカ大学(予定)

【問合せ窓口】

日本地震工学会	事務局長	鳴原 毅	03-5730-2831	office@general.jaee.gr.jp
(社)土木学会	事務局長	佐藤 恒夫	03-3355-3442	office@jsce.or.jp
(社)地盤工学会	事務局長	戸塚 弘	03-3946-8677	totsuka@jiban.or.jp
(社)日本建築学会	事務局長	真木 康守	03-3456-2051	maki@aij.or.jp

*他団体の調査団員については、以下の各団体ホームページにて確認下さい。

日本地震工学会：<http://www.jaee.gr.jp/>

(社)地盤工学会：<http://www.jiban.or.jp/>

(社)日本建築学会：<http://www.aij.or.jp/aijhomej.htm>